

PR18009

☆共 JBN 外 0167 (産業、IC) (05・2・14)

【産業担当デスク殿】18009

◎HDMIポート保護ツール

CAMDが2製品を発売

【ミルピタス (米カリフォルニア州) 14日PRN=共同JBN】カリフォルニア・マイクロ・デバイス (ナスダック:CAMD) は14日、デジタルTV、DVD、録画可能なDVDプレーヤー、フラットパネル・モニター、セットトップボックスなど、デジタル民生用機器の高速高解像度マルチメディア・インターフェース (HDMI) とデジタル・ビジュアル・インターフェース (DVI) 向けポート保護ソリューション「メディアガード (Media Guard、商標)」製品群を発表した。

これはメディアガードCM2020とCM2021の多機能の特定用途集積受動 (ASIC、商標) 機器で、12データ回線すべてに堅牢な静電放電 (ESD) 保護を提供し、業界最低の静電容量である0.9ピコファラッド (pF) のESDダイオード・アレーの機能を備える。メディアガード・ソリューションの超低静電容量と高い共振周波数が、新しい1080p高解像度TVを含む高解像度デジタル・ディスプレイをサポートする。CM2020とCM2021はすべての信号に対する堅牢なESD保護とともに、すべての信号のバックドライブ保護、レベル・シフティング回線、オーバーカレント (過電流) 保護 (CM2020だけ) を含めて、完全なHDMI保護とシグナル・インテグリティ (信号精度) ・ソリューションを提供する。ボードスペースは高度集積によって、分散型部品に比べて40%減となる。CM2020は、5ボルト回線に過電流保護が組み込まれ、DVDレコーダーやセットトップボックスなどソース・アプリケーション向けを目指し、CM2021はデジタルTVのような受信アプリケーション向けである。

調査会社アイサプライの家電製品担当シャム・ナガラニ首席アナリストは「HDMIインターフェースは、デジタルTV、セットトップボックス、DVDプレーヤーの高品質ビデオとオーディオ向けの標準インターフェースとして、急速に採用され始めている。この先端インターフェース向けに設計された製品は、市場で十分受け入れられよう」と語った。

カリフォルニア・マイクロ・デバイスのコンピューティング・デジタル・コンシューマー・プロダクツ担当マーケティング部長のジョー・サルバドール氏は「メディアガードCM2020とCM2021は、業界初のHDMIポート保護ソリューションであり、デジタル家電製品と超高速シグナル・インテグリティの堅牢な保護という二重の要件に対応するよう最適化されている」と付け加えた。

▽最高のシグナル・インテグリティ (信号精度) 向けに最適化

メディアガードのピン配列は、HDMIコネクターの0.5ミリスペースと一致しており、不整合のトレース長で発生する信号の歪みと反射を除去するルーティングを通じて直線配列となる。メディアガード機器の内部配置は、インダクタンスとともにキャパシタンスも最低限になるよう設計され、自己共振周波数は5GHzを超えるまで大きく高まる。1080pHDTV解像度 (750MHz) の信号減衰は0.1デシベル (dB) 以下であり、1.65GHzの最大限HDTV周波数の信号減衰は1dB以下となる。0.05

pFまでの内蔵ダイオードの非常に厳密な内部ペアの整合性によって、HDMI機器にとって重要な内部ペアの歪みを非常に低く抑えることができる。対照的に、不整合の分散ダイオード・ソリューションは、2 pFまでの範囲に分散して、信号の歪みと回線の電気抵抗に広ばらつきが生じてしまう。

その他機能と利点は以下の通り。

\* IEC 61000-4-2 レベル 4 の保護 (8 kV の接触電圧、15 kV の空中放電)。

\* 性能の劣化なく 1000 回以上の ESD に耐えるマルチ ESD 発生抵抗能力。

\* 非常に速い 1 ナノ秒 (nS) の応答時間。

\* 低い 9V クランプ電圧。

\* TMD S 回線に対する超低キャパシタンス

設置キャパシタンスで 0.9 pF の I/O (業界最低キャパシタンスのダイオード・アレー)

1.2 pF の最高キャパシタンス

0.05 pF のペア間キャパシタンス整合

\* 最高データ周波数 1 dB 以下の減衰で、5.5 GHz の自己共振周波数。

▽価格と出荷

CM2020 と CM2021 はスペースを節約する 38 ピン TSSOP パッケージで出荷される。両製品は量産中で、価格は CM2020 について 1000 個発売時点で 1 個 1.39 ドル、CM2021 波同 1.29 ドルとなる。

▽カリフォルニア・マイクロ・デバイスについて

同社はコンピューター市場、デジタル・コンシューマー市場、モバイル市場向けの特定用途アナログ半導体製品の有力プロバイダーである。主要製品は特定用途集積受動 (ASIC、商標) と電源管理、インターフェース IC など。同社と製品の詳しい情報はウェブサイト ([www.calmicro.com](http://www.calmicro.com)) まで。

(了)

▽問い合わせ先

Richard Haas of California Micro Devices Corporation,

+1-408-934-3108, or [richardh@calmicro.com](mailto:richardh@calmicro.com)

FCMN Contact: [sharonw@calmicro.com](mailto:sharonw@calmicro.com)

Photo: NewsCom: <http://www.newscom.com/cgi-bin/prnh/20050214/SFM022>

AP Archive: <http://photoarchive.ap.org>

PRN Photo Desk: [photodesk@prnewswire.com](mailto:photodesk@prnewswire.com)

Web site: <http://www.calmicro.com>